

みやま市公正証書等作成支援事業

ひとり親家庭にとって、養育費は、子どもの健やかな成長のために大変重要なものです。
みやま市ではひとり親家庭の方が、養育費を確実に受け取れるための支援として、養育費に関する公正証書等の作成に係る本人負担費用を助成します。

■ 対 象 者 ■

みやま市にお住まいのひとり親家庭の母又は父で、令和5年4月1日以降に公正証書等を作成し、次の要件をすべて満たす方

- ・ 養育費の取り決めに係る経費を負担したこと。
- ・ 養育費の取り決めに係る債務名義を有していること。
- ・ 養育費の取り決めの対象となる児童(20歳未満の者)を現に扶養していること。
- ・ 過去にこの助成金等の支給を受けたことがないこと。

■ 対 象 と な る 経 費 ■

- * 公証人手数料令に定められた公証人手数料
 - * 調停の申し立てや裁判用の収入印紙代
 - * 戸籍謄本など、公的書類の作成に必要なとされた添付書類の取得費用
 - * 公的機関が求めた連絡用の郵便切手代
- (養育費に関する部分のみ)



■ 助 成 額 ■

助成対象経費として現に負担した額と3万円
のいずれか少ない方の額 ※1人1回限り

■ 申 請 方 法 ■

公正証書等を作成した日の翌日から6か月以内に
必要書類をそろえて、申請してください。
※対象となる本人が申請してください。

■ 必 要 書 類 ■

- ① 養育費公正証書等作成支援事業助成金交付申請書兼請求書
- ② 申請者及び対象児童の戸籍謄本又は抄本、世帯全員の住民票の写し(交付から1か月以内)
※児童扶養手当証書又はひとり親家庭等医療証をお持ちの方はそれに代えることができます。
- ③ 対象経費の領収書
①宛先②領収年月日③領収金額④取引内容(但し書き)⑤領収者の住所及び氏名、領収印が必要です。
ただし、郵便局及び官公署が発行する領収証書並びにレシートについては、②③のみで可能です。
- ④ 養育費の取り決めに交わした文書
確定判決や強制執行認諾約款付公正証書、調停調書など、債務名義化した文書に限ります。
※公正証書の場合、「強制執行されても構いません」という趣旨の記載が必要です。
- ⑤ 振込先が確認できるもの(通帳・キャッシュカードの写しなど)
- ⑥ その他、市長が必要と認めるもの (※必要に応じてお願いすることがあります。)

☆ お 問 い 合 わ せ 先 ☆

みやま市子ども子育て課子ども子育て係 ☎ 0944-64-1535